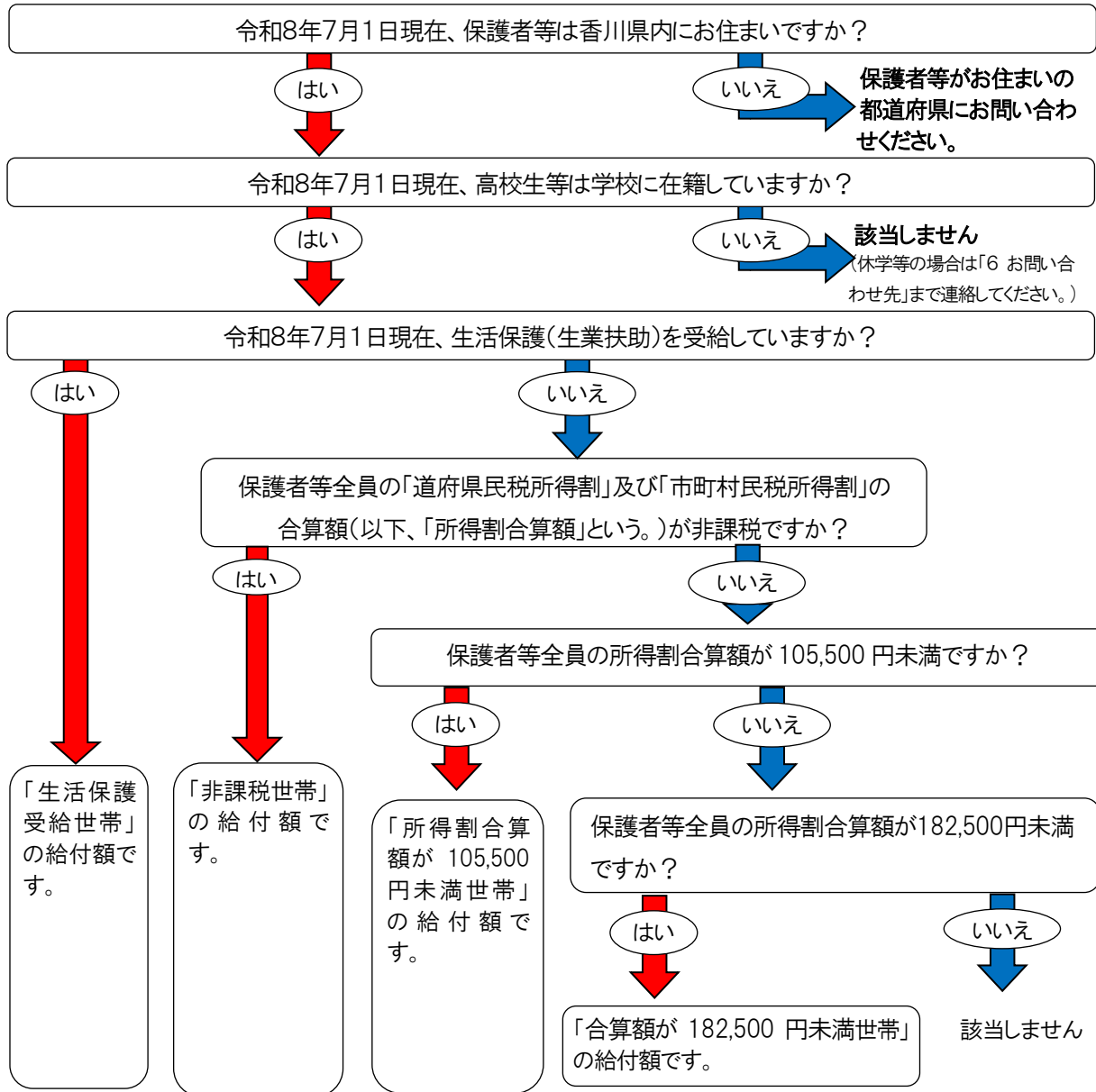


香川県奨学のための給付金対象及び給付額確認シート【本科生等用】



必要事項を記入し、給付額の該当欄に○をしてください。	(高校生等) 科 年 組 番 氏名							
	全日制・定時制				通信制			
	国公立		私立		国公立		私立	
生活保護受給世帯		32,300円		52,600円		32,300円		52,600円
非課税世帯		143,700円		152,000円		50,500円		52,100円
所得割合算額が105,500円未満世帯		47,900円		50,670円		16,830円		17,370円
所得割合算額が182,500円未満世帯		35,930円		38,000円		12,630円		13,030円

※就学支援金新制度の対象外となる外国籍又は外国人学校の生徒(R8年新生である留学生を除く)は、生活保護世帯・住民税非課税世帯への支援のみ対象。

令和 年 月 日

香 川 県 知 事 殿

香川県奨学のための給付金受給申請書

【0. はじめに】

- 次の4点を確認の上、☐に**チェック（✓）**を付けてください。
- ☐ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
 - ☐ この申請書に虚偽の記載があった場合は、香川県の求めに従いその全額を即時返還します。
 - ☐ 私は香川県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
 - ☐ この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を 除く））の支弁対象ではありません。

（記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。）

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

ふりがな			生 年 月 日	
申請者氏名	姓	名	☐ S ☐ H	年 月 日生
申請者住所	〒	—	高校生等との続柄	☐ 父 ☐ 母 ☐ その他 ()
連絡先（携帯）	—	—	(自宅)	—

※申請書の記入漏れや添付書類に不足がある場合などに連絡させていただくことがありますので、日中連絡のとれる連絡先を記入してください。

【1】記入が必要となる様式について

（次の①～④のいずれかの☐にレ印を付けて、申請に必要な様式に記入してください。様式1-1-3はすべての申請で記入が必要な様式です。別紙は記入上の注意です。）

①	☒	申請者の在住する都道府県と高校生等が通う学校の所在する都道府県が同じです。 ⇒ 様式1-1-2【1】・【2】、様式1-1-3 を記入してください。 【高等学校等就学支援金等（※）の支給決定通知の写しを添付】
②	☐	申請者の在住する都道府県と高校生等が通う学校の所在する都道府県が異なります。 ⇒ 様式1-1-2【1】・【3】・【4】、様式1-1-3 を記入してください。 【国籍・在留資格等が確認できる書類を添付】
③	☐	きょうだいで、通う学校の所在する都道府県が異なります。 ⇒ ①に該当する高校生等：様式1-1-2【1】・【2】、様式1-1-3 を記入してください。 ⇒ ②に該当する高校生等：様式1-1-2【1】・【3】・【4】、様式1-1-3 を記入してください。【①と②の書類をそれぞれ添付】
④	☐	いずれを選択してよいかわかりません。 ⇒ 様式1-1-2【1】・【3】・【4】、様式1-1-3 を記入してください。 【国籍・在留資格等が確認できる書類を添付】

※高等学校等就学支援金等に含まれる事業
ア 高等学校等就学支援金、イ 高等学校等修学支援事業費補助金（高校生等・新修学支援）、☐
ウ 高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）☐

※事務処理欄

【1】対象となる高校生等について

生		非		380		490		多		通		不	
---	--	---	--	-----	--	-----	--	---	--	---	--	---	--

ふりがな						生年月日	
高校生等の氏名		姓	名		☐ S ☐ H		年 月 日生
在学する学校	学校の名称	英 明 高 等 学 校					
	国公立の区分	☐ 国立 ☐ 公立 ☒ 私立	学校の種類・課程	☒ 高等学校 ☐ 専修学校 ☐ 中等教育学校	☐ 高等専門学校 ☐ 各種学校 ☐ 特定教育施設	☐ 全日制 ☐ 通信制 ☐ 昼間学科	☐ 定時制 ☐ 専攻科 ☐ 夜間学科
	学科・学年等	科 年 組	入学年月日	☐ H ☐ R	年 月 日	7/1現在の在学状況	☒ 在学・ ☐ 休学
過去の高等学校等における在学期間 ※専攻科生は他の専攻科における在学期間	学校名 立	H・R 年 月 日 ～H・R 年 月 日		学校の種類・課程・学科			
	学校名 立	H・R 年 月 日 ～H・R 年 月 日		学校の種類・課程・学科			
				在学中に給付金を受給した回数： ☐ なし ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明			
				在学中に給付金を受給した回数： ☐ なし ☐ 1回 ☐ 2回 ☐ 3回 ☐ 4回 ☐ 不明			

【2】高等学校等就学支援金等の支給決定通知の添付について

（高校生等の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次に該当する場合は、☐にレ印を付けてください。）

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。	
☒	高等学校等就学支援金等の支給決定通知書を添付します。

※高等学校等就学支援金等に含まれる事業
ア 高等学校等就学支援金、イ 高等学校等修学支援事業費補助金（高校生等・新修学支援）、☐
ウ 高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）☐

【3】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について

（次のいずれかの該当する☐にレ印を付けてください。）

（1）高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。	
①	☐ 日本国
②	☐ 日本国以外

（上記（1）で②「日本国以外」を選択した場合は、次の③～⑨のいずれかの該当する☐にレ印を付けてください。
また、必要事項を記入してください。）

（2）高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。				
③	☐ 特別永住者			
④	☐ 永住者			
⑤	☐ 日本人の配偶者等	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日	
⑥	☐ 永住者の配偶者等			
⑦	☐ 定住者	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日	
		日本国に永住する意思の有無	☐ はい（あり） ☐ いいえ（なし）	
⑧	☐ 家族滞在	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日	
		日本国の小学校の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない	
			小学校名	
			所在地	都・道・府・県
		日本国の中学校の卒業の有無等	☐ 卒業した ☐ 卒業していない	
			中学校名	
所在地	都・道・府・県			
	日本国で就労する意思の有無	☐ はい（あり） ☐ いいえ（なし）		
⑨	☐ 上記以外の在留資格（留学等）	在留期間(満了日)	(西歴) 年 月 日	

【４】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類について

（生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次の①～③のいずれかの□にレ印をつけてください。）

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。	
①	☐ 「住民票の写し（市町村の発行したもの。原本。コピー不可。）」を添付します。 ※国籍が「日本国」以外の生徒：国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。
②	☐ 「特別永住者証明書の写し（コピー）」を添付します。
③	☐ 「在留カードの写し（コピー）」を添付します。

（在留資格が「家族滞在」であって、下記のすべてに該当する場合は、④⑤の□にレ印を付けてください。）

・ ３（２）⑧で「日本国の小学校及び中学校を卒業した」にレ印を付けた	
・ ３（２）⑧で「日本国で就労する意思がある」にレ印を付けた	
④	☐ 「日本国の小学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を添付します。
⑤	☐ 「日本国の中学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を添付します。

【1. 保護者等について】

(1) いずれか一方の口にチェック（✓）してください。

- ☐ 7/1 現在、高校生等の保護者等は、申請者のみである。
(→下部【2. 収入状況の確認書類について】に進んでください。)
- ☐ 7/1 現在、高校生等の保護者等は、申請者を含め2名いる。(→(2)に進んでください。)

(2) 保護者等2人目の氏名、続柄、住所等を記入してください。

氏 名（保護者等2人目）	生徒との続柄	住 所	生年月日
	☐ 父 ☐ 母 ☐ その他 ()	☐ 申請者と同じため、記入を省略します。	☐ S ☐ H 年 月 日

※保護者等は、原則親権者（父母）。親権者がいない場合は、未成年後見人、主たる生計維持者、生徒本人の順。

【2. 収入等状況の確認書類について】

保護者等の収入の状況を確認するために必要な書類を提出します。

添付する書類の口にチェック（✓）してください。

	道府県民税所得割及び市町村民税所得割確認書類（添付する書類の口にチェック（✓）してください）
申請者 （保護者等1人目）	☐ 生活保護受給証明書 ☐ 所得課税証明書・課税証明書 ☐ 納税通知書 ☐ 特別徴収税額決定通知書
申請者 （保護者等2人目）	☐ 生活保護受給証明書 ☐ 所得課税証明書・課税証明書 ☐ 納税通知書 ☐ 特別徴収税額決定通知書

※ 次に該当する場合は、口にチェック（✓）してください。

☐ 所得確認の対象者が高校生等本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）ですが、未成年で市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため、課税証明書等の提出は致しません。

【3. 誓約事項について】※対象生徒（1－2表面に記入した高校生等）が専攻科生の方は、記載不要です
いずれか一方の口にチェック（✓）し「申請者氏名」欄に署名してください。

私の世帯は、基準日（令和8年7月1日）現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生活保護（生業扶助）を

☐ 受給しています
☐ 受給していません

申請者氏名 _____

【4. 給付金振込口座情報について】

香川県奨学のための給付金支給要綱第7条の規定に基づき、給付金の支給を決定された場合の給付金振込口座について、次のとおり届け出ます。

振込金融機関名	銀行・信用金庫・ 信用組合・労働金庫・ 商工中金・農協・ 信用農協連・漁協	支店 支所 営業部 出張所
預金種別	普 通 預 金	
口座番号		
口座名義 (カタカナ)		

- 備考 1 振込口座は、申請者（1－1に記入した保護者等）本人名義のものを記入してください。
2 預金通帳の届出内容を記した部分の写しを添付してください。

記入上の注意

- 1 第1号の1の1様式【0. はじめに】の申請者欄は、次によって記入してください。
申請者の住所は、住民票の住所（必ず香川県内）、電話番号は日中連絡のとれる電話番号を記入してください。
- 2 第1号の1の2様式【1】対象となる高校生等について欄は、次によって記入してください。
 - ① 「学校の名称」欄は、正式名称を記入してください。
 - ② 「国公私立の区分」欄は、該当する区分の□にチェック（✓）してください。
 - ③ 「学校の種類・課程」欄は、該当する学校の種類、課程の区分の□にチェック（✓）してください。
 - ④ 「学科・学年等」欄は、在籍する学科の名称と学年及び組を記入してください。
 - ⑤ 「入学年月日」欄は、在学する学校に入学した年月日を記入してください。
 - ⑥ 「7/1現在の在学状況」欄は、「在学」又は「休学」のうち該当する方を○で囲んでください。
 - ⑦ 過去に在学した学校がある場合は、「過去の高等学校等における在学期間」欄について、最近のものから順に記入してください。
- 3 第1号の1の3様式【1. 保護者等について】欄は、次によって記入してください。
 - ① (1)については、該当する□にチェック（✓）してください。
 - ② (2)については、高校生等の保護者等のうち申請者以外の者について、各欄に必要事項を記入してください。その際、申請者と住所が同一の場合には、「住所」欄の「□申請者と同じため、記入を省略します。」の□にチェック（✓）し、住所の記入を省略してください。

※共同親権であるため親権者は2名だが、親権者の一方に就学に要する経費の負担を求めることが困難と思われる場合は、ご相談ください。
- 4 【2. 収入等状況の確認書類について】欄は、次によって記入してください。
保護者等の収入の状況を確認するために必要な書類として、提出する書類の□にチェック（✓）し、チェックした書類を提出してください。
- 5 (高校本科生等の方は、)【3. 誓約事項について】欄は、次によって記入してください。
記載内容を確認のうえ、生活保護（生業扶助）の受給状況について該当する□にチェック（✓）し、「申請者氏名」欄に、申請者が世帯を代表して署名してください。
- 6 (専攻科の方は、) 次によって書類を提出してください。
年収 380～600 万円相当の多子世帯に該当する場合は当該生計維持者に係る扶養親族申告書を課税証明書等とともに添付してください。

留意事項

- 1 過去に国公私立を問わず高等学校等を卒業し又は修了したことがある者(高校本科生等で修業年限が3年未満の者を除く)は、奨学のための給付金の受給資格はありません。
- 2 2校以上の学校に在学している場合は、いずれか1校を選んで申請してください。
- 3 国籍が「日本国以外」の生徒であって、申請時点で在留期間が経過していても、在留期間の延長申請を既に行っている場合（出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第20条第6項の規定による「特例期間」に当たる場合）には、申請は可能ですが、在留期間の延長が認められたことを証明する書類の提出が必要です。
なお、特別永住者又は永住者は、提出書類に在留期間が記載されている必要はありません。
- 4 申請書に虚偽の記載を行うことにより、本来受け取ることができない給付金の支給を受けた場合は、支給決定を取り消され、その金額を直ちに返還することとなります。
- 5 不正に奨学のための給付金を受給した場合は、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律の規定に基づき、刑罰が科されることがあります。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

香川県奨学のための給付金 振込口座 通帳写し貼付書

口座名義 (カタカナ)	
----------------	--

【通帳の写し貼付欄】

振込金融機関名、支店名、預金種別、口座番号及び口座名義の確認できる通帳のページのコピーを貼り付けてください。

申請者本人名義の
通帳の写し
(※振込金融機関名、支店名、預金種別、
口座番号及び口座名義の確認できるページ)
貼付欄